

# Thank You, Kyle!!

# We Love You Forever!!

## Kyle Dunn (Swartland)

カイル・ダン (スワートランド)

### 詳細・歴史・醸造

ラフィネでも大人気のスワートランドの雄である『A.A.バーデンホースト』において、栽培や醸造のアシスタントを務めていたカイル・ダン氏が設立した自身のワイナリーで、2010年から構想を温めはじめ、毎年試行錯誤を繰り返した後、ようやく2014年に初ヴィンテージのリリースとなりました。

「白ワインが好き」、「スキンコンタクトがいいよね」という彼の純粋でシンプルなスタンスと、まじめな彼ならではの自然の摂理に沿ったアプローチを用いて、哲学のはっきりした流儀のあるワイン造りを行ってきました。

彼は全ての醸造工程において全く機械を使わず手作業で行い、ケミカルなものは一切使用しないという徹底した拘りのキュヴェを生み出しました。

◆手摘み ◆足踏み ◆天然酵母 ◆清澄無し ◆フィルター無し

全てのキュヴェは真の手造りのワインと言えます。

彼は控え目な性格ながらお茶目な一面もあり、「スキニー・レッグス」というキュヴェの名前は、「ぼくの細い脚で造りました」という、彼のコンプレックスとユーモラスを交えたチャーミングなネーミングになっています。



若い人の死の受け入れることは常にとても悲しいことです。アディー・バーデンホーストの元から独立した彼は、少しずつ、一歩ずつ丁寧に歩みを進め、その明るく飾らない人柄と真面目さ、そして実直で拘りのワイン造りで、日本でもファンを増やしていました。私たちは彼のワインをととても信頼し、愛し、そしてブランドが長く続くものになるような成長を遂げることをとても楽しみにしていました。それは現地を訪れるたびに、彼がスワートランドの地とどのように向き合っていたか、セラーでどれだけの苦労を重ねていたかをずっと見てきたからです。彼の歩みとキュヴェに感謝とエールを送ります。